

令和4年 日出町議会 9月定例会

令和4年
行政視察研修報告書

日出町議会報編集特別委員会

日出町議会報編集特別委員会行政視察研修報告書

- 1 期 間 令和4年7月19日（火）～21日（木）
- 2 視 察 地 岩手県岩泉町、岩手県雫石町
- 3 視察事項 議会報編集の取り組みについて（全体のレイアウトや構成、編集方針）

4 参 加 者

日出町議会報編集特別委員会

委 員 長	阿部 真二
副委員長	池田 淳子
委 員	多田 利浩
委 員	衛藤 清隆
委 員	安部 徹也
委 員	豊岡 健太
随 行	河野 史佳（議会事務局 主事）

(1) 岩手県岩泉町

1 岩泉町概要

岩泉町は岩手県の東部に位置し、面積は992平方キロメートル。人口は約8,402人。(令和4年7月末日現在)安家地区から岩泉地区に伸びる石灰岩層は、日本三大鍾乳洞のひとつ「龍泉洞」を形成している。ミネラルウォーターやヨーグルトなどの食品加工業も盛んであり、いわいずみ短角牛、マツタケなどの生産地としても有名である。

2 説明者 岩泉町議会 広報広聴常任委員会

委員長 千葉泰彦 氏

副委員長 佐藤安美 氏

委員 八重樫龍介 氏

委員 坂本 昇 氏

委員 畠山和英 氏

委員 畠山昌典 氏

議会事務局長 中川原克彦 氏

議事係長 石垣直美 氏

3 視察経緯

議会報コンクールにて最優秀賞を3回(平成6年度、平成16年度、令和3年度)受賞、県町村議会広報コンクールにて特選10回、入選13回の入賞歴があるため。

4 所 感

岩泉町では、「町民参加の紙面づくり」「読みやすい紙面づくり」「見出しでわかる紙面づくり」の3つの基本方針のもと、全ての議員が町民に取材し生の町民の声を数多く議会報に掲載していた。「記者ハンドブック」の活用、見出しの工夫など、的確な指摘を頂いたので今回の研修で学んだことを生かし、次号からの編集に取り組みたい。



研修視察風景 (岩泉町)

(2) 岩手県雫石町

1 雫石町概要

雫石町は岩手県の中央部に位置し、西側は秋田県と接している。人口は15,664人(令和4年7月末日現在)。雫石スキー場や小岩井農場など観光地としても有名であり、「虹の似合う町 雫石町」というフレーズをかかげ観光PRに取り組んでいる。特産品としては菜種油「菜の雫」や雫石牛が有名である。

2 説明者 雫石町議会 議長 加藤眞純 氏

広報広聴常任委員会

委員長 古館謙護 氏 副委員長 桜井尚樹 氏

委員 横手寿明 氏 委員 徳田幸男 氏

委員 金子一男 氏 議会事務局 議事総務係長 木内健夫 氏

3 視察経緯

議会報全国コンクール、平成26年度しずくいし議会だより87号が入選・表紙フォトグランプリ賞、令和3年度しずくいし議会だより117号が表紙デザイン賞作品金賞(第1位)を獲得しているため。

4 所 感

町民の関心が高い記事を優先的に掲載すること、議会の活動状況を掘り下げるなど、町民の立場に立って編集していることが伺えた。「大家族シリーズ」と称した大家族をテーマにした表紙のデザイン、議員が町民にインタビューした記事など、町民の関心を引く工夫がなされていた。「読まれる議会だより」を目指し、研鑽を重ねていきたいと感じた。



雫石町議会議場にて